令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	01	保健衛生費
目	02	予防費	事業1	044	01040102
事業2	030	感染症等予防事業費	事業3	003	狂犬病予防等事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防事務を実施する。また、動物の愛護及び管理に関する法律の趣旨に基づき、飼い猫及び飼い主のいない猫の不妊・去勢手術の助成事業等を実施する。
- ・目 的 狂犬病の発生を防止し、撲滅することにより、公衆衛生の向上を図る。また、犬猫の多頭飼育崩壊や飼い主のいない猫による糞尿被害などを防止し、生活衛生の向上を図る。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効 果 狂犬病の発生の防止が図られる。また、地域の生活環境の向上が図られる。
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律、県動物の愛護及び管理に関する条例、秦野市狂犬病予防法施行細則、秦野市猫不妊・去勢手術補助金交付要綱、秦野市飼い主のいない猫の不妊去勢手術事業実施要綱
- ・計 画 人とペットの防災ハンドブック、秦野市猫の適正飼育ガイドライン

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費（進捗率）：3,745千円
- ・令和6年度予算 事業費（進捗率）：4,340千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：4,672千円
- ・令和8年度以降 事業費（進捗率）： 千円

3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 市内20会場にて狂犬病予防集合注射を実施
犬の登録、狂犬病予防注射接種率向上のため、はがき、掲示物等により飼い主へ普及啓発を実施
- ・令和6年度 市内10会場にて狂犬病予防集合注射を実施
犬の登録、狂犬病予防注射接種率向上のため、はがき、掲示物等により飼い主へ普及啓発を実施

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

狂犬病予防及び動物愛護に関して、飼い主等に対する普及啓発を継続して行っていく必要がある。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	01	保健衛生費
目	02	予防費	事業1	044	01040102
事業2	030	感染症等予防事業費	事業3	003	狂犬病予防等事業費

5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・ 狂犬病予防事業の実施（狂犬病予防集合注射等）
- ・ 猫の不妊・去勢手術助成事業を実施

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

会計年度任用職員賃金の増額に伴う報酬の増額（163千円）及び郵送料の値上げに伴う役務費の増額（225千円）及び神奈川県獣医師会中央支部が主催する「動物フェスティバル神奈川2025」の負担金(300千円)を計上し、事業全体では増額(332千円)となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

報酬実績：令和7年度予算 1,076千円、令和6年度予算 913千円、令和5年度決算 868千円、
令和4年度決算 840千円
役務費実績：令和7年度予算 918千円、令和6年度予算 693千円、令和5年度決算 598千円、
令和4年度決算 725千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

人と動物の共生による心豊かなまちづくりを進めていくことを目的として、狂犬病予防等事業を通じて、地域の公衆衛生や生活衛生の向上に努めていく。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(3) 自然災害対策への取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	02	環境費
目	01	環境総務費	事業1	046	01040201
事業2	050	衛生害虫駆除費	事業3	001	衛生害虫駆除費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 公共施設の樹木への薬剤散布による害虫駆除を実施する。また、風水災害時の消毒を実施する。
- ・目 的 害虫駆除により、衛生害虫による被害を防ぐ。また、土壌消毒により公衆衛生を維持する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効 果 衛生害虫による被害の防止及び公衆衛生の維持
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 秦野市地域防災計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費(進捗率) : 161千円
- ・令和6年度予算 事業費(進捗率) : 199千円
- ・令和7年度予算 事業費(進捗率) : 233千円
- ・令和8年度以降 事業費(進捗率) : 千円

3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 公共施設の害虫駆除、風水災害時の消毒
- ・令和6年度 公共施設の害虫駆除、風水災害時の消毒

4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

公共施設において発生した害虫に対して、殺虫剤を噴霧することで安全に市民等が利用できるようになった。
委託業務とすることで、効率的に実施することができた。

5 令和7年度の主な取組(課題解決への取組等)[A]

市内の公共施設を安全に利用してもらうために、害虫が発生した際に駆除業務を実施する。
また、公衆衛生の維持のため、風水災害時の消毒を実施する。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	02	環境費
目	01	環境総務費	事業1	046	01040201
事業2	050	衛生害虫駆除費	事業3	001	衛生害虫駆除費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

風水災害時の消毒に必要な消耗品費(19千円)を計上し、事業全体では増額(34千円)となった。

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

消耗品費: 令和7年度予算 19千円、令和6年度予算 4千円、令和5年度決算 5千円、令和4年度決算 5千円

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

市内の公共施設を安全に利用してもらうために、害虫が発生した際に駆除業務を実施する。
また、公衆衛生の維持のため、風水災害時の消毒を実施する。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・ 予算計上額(うち一般財源) 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・ 予算計上額(うち一般財源) 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(3) 自然災害対策への取組

- ・ 予算計上額(うち一般財源) 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(4) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)

- ・ 効果額(うち一般財源) 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	02	環境費
目	02	公害対策費	事業1	047	01040202
事業2	010	水質汚濁防止対策費	事業3	001	水質汚濁防止対策費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 河川水質調査、事業所排水調査及びゴルフ場農業調査を行う。
- ・目 的 環境基準の適合状況の把握、規制基準の遵守状況を監視し、水質汚濁の防止を図る。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を
6 安全な水とトイレを世界中に
12 つくる責任 つかう責任
14 海の豊かさを守ろう
17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効 果 水環境の保全・改善
- ・目 標 値 河川の環境基準適合率100%（令和7年度）

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 環境基本法、水質汚濁防止法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例、公害防止協定、環境保全協定
- ・計 画 環境基本計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費（進捗率）： 4,772千円（ ）
- ・令和6年度予算 事業費（進捗率）： 5,170千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 5,582千円（ ）
- ・令和8年度以降 事業費（進捗率）： 千円（ ）

3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 河川、事業所及びゴルフ場の水質調査
- ・令和6年度 河川、事業所及びゴルフ場の水質調査

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

- ・河川水質調査を実施し、環境基準の適合状況を把握しているが、最新の知見を勘案しながら水質調査の項目を検討する必要がある。

5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・河川、事業所及びゴルフ場の水質調査を行い、水質汚濁の防止を図る。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	02	環境費
目	02	公害対策費	事業1	047	01040202
事業2	010	水質汚濁防止対策費	事業3	001	水質汚濁防止対策費

- (1) 増減理由
水質調査委託料の設計単価の上昇のため増額(412千円)となり、事業全体が増額(412千円)となった。
- (2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)
水質調査委託料
令和7年度予算 5,473千円、令和6年度予算 5,061千円、令和5年度決算 4,664千円、令和4年度決算 4,490千円
- 7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]
水質調査の地点及び項目については、最新の知見を勘案しながら決定していく。
- 8 その他
- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
・内 容 該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
・内 容 該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
・内 容 該当なし
- (4) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)
・効果額(うち一般財源) 該当なし
・内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	02	環境費
目	02	公害対策費	事業1	047	01040202
事業2	020	大気汚染防止対策費	事業3	001	大気汚染防止対策費

事業の概要

1 事業概要 [P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 煙道排ガス調査及びばい煙発生施設設置事業所の立入調査を行う。
- ・目 的 大気汚染の状況を把握し、ばい煙発生施設の維持管理状況を監視・指導することにより大気汚染の防止を図る。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を
 - 11 住み続けられるまちづくりを
 - 12 つくる責任 つかう責任
 - 17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効 果 定期的に煙道排ガス調査及び事業所の立入調査を実施し、大気汚染の防止を図る。
- ・目 標 値 大気汚染に係る環境基準達成率100%(光化学オキシダントを除く)

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 環境基本法、大気汚染防止法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例、公害防止協定
- ・計 画 環境基本計画

2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 139千円 ()
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 216千円 ()
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 193千円 ()
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円 ()

3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 煙道排ガス調査、ばい煙発生事業所立入調査
- ・令和6年度 煙道排ガス調査、ばい煙発生事業所立入調査

4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

- ・ばい煙発生施設設置事業所の大気汚染状況を監視・指導することにより大気汚染の未然防止を図る必要がある。

5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

煙道排ガス調査(3基)、ばい煙発生事業所立入調査(2件)

6 要求額の増減理由・根拠 [A]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	02	環境費
目	02	公害対策費	事業1	047	01040202
事業2	020	大気汚染防止対策費	事業3	001	大気汚染防止対策費

- (1) 増減理由
臭気測定の見直しにより委託料が減額(△23千円)となり、事業全体が減額(△23千円)となった。
- (2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)
煙道排ガス調査委託料
令和7年度予算 172千円、令和6年度予算 195千円、令和5年度決算 118千円、令和4年度決算 112千円
- 7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]
煙道排ガス調査、ばい煙発生事業所立入調査を継続し、事業所の大気汚染状況を監視・指導する。
- 8 その他
- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
・内 容 該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
・内 容 該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
・内 容 該当なし
- (4) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)
・効果額(うち一般財源) 該当なし
・内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	02	環境費
目	02	公害対策費	事業1	047	01040202
事業2	030	騒音振動防止対策費	事業3	001	騒音振動防止対策費

事業の概要

1 事業概要 [P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 自動車騒音及び事業所等から発生する騒音・振動を調査する。
- ・目 的 騒音・振動に係る基準の順守状況を把握することにより、良好な生活環境の保全を図る。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 自動車騒音及び事業所等から発生する騒音・振動を把握し良好な生活環境を保全する。
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 騒音規制法、振動規制法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例
- ・計 画 環境基本計画

2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 1,195千円 ()
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 2,472千円 ()
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 2,569千円 ()
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円 ()

3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 自動車騒音の常時監視、事業所等の調査、振動レベルデータ管理ソフトウェアの購入
- ・令和6年度 自動車騒音の常時監視、事業所等の調査、振動レベル計の購入

4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

自動車騒音常時監視については面的評価を行っている。年度ごとに異なる路線 (距離) で調査を実施するため、調査に要する経費に差異が生じる。

5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

自動車騒音常時監視を行う。
事業所等の騒音・振動に関する調査を行う。

6 要求額の増減理由・根拠 [A]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	02	環境費
目	02	公害対策費	事業1	047	01040202
事業2	030	騒音振動防止対策費	事業3	001	騒音振動防止対策費

(1) 増減理由
自動車騒音常時監視実施距離の増加（7.1km）に伴う委託料の増額（725千円）により、事業全体では増額（97千円）となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
自動車騒音常時監視距離
令和7年度 14.9km、令和6年度 7.8km、令和5年度決算 21.2km、令和4年度決算 10.9km

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
自動車騒音常時監視を継続的に実施し、市内の環境基準達成率を把握する。
事業所等の騒音・振動を公正に計測し、必要な指導を行うため、計量法に適合する騒音計及び振動レベル計を保有し、適切に運用する。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	02	環境費
目	02	公害対策費	事業1	047	01040202
事業2	080	公害防止対策事務費	事業3	001	公害防止対策事務費

事業の概要

1 事業概要 [P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 各自治体の公害担当職員との情報交換、神奈川県生活環境の保全等に関する条例の事務手続き及び事業所等の立入調査を実施する。
- ・目 的 本市の生活環境を保全するため、公害担当職員として必要な知識を得るとともに、事業所等への適切な指導を行う。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 公害の未然防止及び被害を最小限に抑える。
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 水質汚濁防止法、大気汚染防止法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例
- ・計 画 環境基本計画

2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 76千円 ()
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 78千円 ()
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 78千円 ()
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円 ()

3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 公害防止に関する啓発の実施、神奈川県生活環境の保全等に関する条例の事務手続き、公害苦情処理、事業所等の立入調査の実施
- ・令和6年度 公害防止に関する啓発の実施、神奈川県生活環境の保全等に関する条例の事務手続き、公害苦情処理、事業所等の立入調査の実施

4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

様々な公害苦情に対し適切に対応するため、公害担当職員として最新の知識を正しく身に付ける必要がある。

5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	02	環境費
目	02	公害対策費	事業1	047	01040202
事業2	080	公害防止対策事務費	事業3	001	公害防止対策事務費

公害防止に関する啓発の実施、神奈川県生活環境の保全等に関する条例の事務手続き、公害苦情処理、事業所等の立入調査の実施

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由
増減なし

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
消耗品費
令和7年度予算 64千円、令和6年度予算 64千円、令和5年度決算 64千円、令和4年度決算 64千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

市民からの様々な公害苦情に対して適切な対応を図るため、研修や他自治体職員との情報交換により公害担当職員として必要な知識を身に付けるとともに、公害関係法令に基づく各種手続きについて適切に対応する。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	010	し尿くみ取り委託経費	事業3	001	し尿くみ取り委託経費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 一般廃棄物であるし尿の収集運搬業務を行う。
- ・目 的 公衆衛生の向上を図る。
- ・SDGs 6 安全な水とトイレを世界中に
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 し尿くみ取り世帯及び仮設トイレにおける、し尿の適正処理を行い、公衆衛生の向上を図る。
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- ・計 画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 18,421千円
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 20,203千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 23,260千円
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) :

3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 し尿の収集運搬
- ・令和6年度 し尿の収集運搬

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

し尿くみ取り世帯（定額制）の減少に伴う効率のよい業務運用への改善検討が必要。
し尿くみ取り事業者に対する補償業務の見直しについて指摘あり【議会】

5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

市内3事業者に、し尿収集運搬業務を委託し、し尿の適正処理を行う。
令和3年度に補償業務の終期決定に関する提案を行ったことを踏まえ、今後の補償業務について、事業者との協議を継続する。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	010	し尿くみ取り委託経費	事業3	001	し尿くみ取り委託経費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

戸川区画整理や新東名SA工事に伴い、仮設トイレ（従量制）の需要増による増額（1,907千円）や労務単価の上昇に伴い、事業全体では増額（3,057千円）となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

くみ取り人口：令和7年度予算 4,703人、令和6年度予算 4,635人、令和5年度決算 5,439人、令和4年度決算 5,722人
 くみ取り量（従量制・仮設トイレ ※くみ取り件数での換算量）：令和7年度予算 651kl、令和6年度予算 595kl、
 令和5年度決算 676kl、令和4年度決算 782kl

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

令和3年度に事業者に対して提案した補償業務の終期設定について、今後の方向性を検討し、協議を行う。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(3) 自然災害対策への取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	020	し尿くみ取り証紙販売手数料	事業3	001	し尿くみ取り証紙販売手数料

事業の概要

1 事業概要 [P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 し尿くみ取り証紙の販売店及び発売所である市指定金融機関に、販売に係る証紙取扱手数料を支払う。
- ・目 的 し尿くみ取り手数料徴収事務を執行する。
- ・SDGs 6 安全な水とトイレを世界中に
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 し尿くみ取り手数料の徴収事務の執行
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市証紙条例、秦野市証紙条例施行規則
- ・計 画 該当なし

2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 744千円
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 699千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 753千円
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) :

3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 し尿くみ取り証紙の販売店及び発売所への取扱手数料の支払い
- ・令和6年度 し尿くみ取り証紙の販売店及び発売所への取扱手数料の支払い

4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

指定販売店の廃業等による指定取消、変更のための情報収集方法の検討

5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

し尿くみ取り証紙の販売店及び市指定金融機関に、取扱手数料を支払う。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	020	し尿くみ取り証紙販売手数料	事業3	001	し尿くみ取り証紙販売手数料

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

戸川区画整理や新東名SA工事に伴い、従量制のくみ取り量の増加（56kl）が見込まれるため事業全体で増額（54千円）となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

証紙販売手数料：令和7年度予算 753千円、令和6年度予算 699千円、令和年5度決算 744千円、令和4年度決算 800千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

秦野市証紙条例に基づき、し尿くみ取り手数料徴収事務を執行するため関係機関と連携を図る。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(3) 自然災害対策への取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	030	家庭用小型合併処理浄化槽奨励等事業費補助金	事業3	001	家庭用小型合併処理浄化槽奨励等事業費補助金

事業の概要

1 事業概要 [P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 市街化調整区域内で単独処理浄化槽または、汲み取り式トイレを使用している者のうち、家庭用小型合併処理浄化槽を設置する者に対して補助金を交付する。
- ・目 的 生活排水対策として河川の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与する。
- ・SDGs 6 安全な水とトイレを世界中に
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 河川の水質汚濁が防止され、生活環境の保全及び公衆衛生の向上が図られる。
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市家庭用小型合併処理浄化槽設置奨励補助金交付要綱、循環型社会形成推進交付金事業実施計画
- ・計 画 循環型社会形成推進地域計画、第4期水源環境保全・再生市町村5か年計画

2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 4,730千円
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 7,089千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 7,089千円
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) :

3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 家庭用小型合併処理浄化槽の普及促進
- ・令和6年度 家庭用小型合併処理浄化槽の普及促進

4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

平成29年度から合併処理浄化槽設置者 (単独処理浄化槽及び汲み取り便所からの転換) への負担軽減のため、補助金交付要綱を改正し、補助基準額を神奈川県水源環境保全・再生市町村補助金と同額にし実施している。また、国県補助金の宅内配管工事費が補助対象になったことに伴い、本市の付帯工事費の補助上限額を増額するため、令和2年度に補助金交付要綱を改正し市民の負担軽減につなげた。

合併処理浄化槽への転換及び普及促進を図ること【議会】

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	030	家庭用小型合併処理浄化槽奨励等事業費補助金	事業3	001	家庭用小型合併処理浄化槽奨励等事業費補助金

5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

単独処理浄化槽及び汲み取り便所から家庭用小型合併処理浄化槽への転換を促進する。

- ・ 5人槽 3基（うち、水源環境保全地域1基）
- ・ 7人槽 3基（うち、水源環境保全地域1基）

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由
該当なし

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
令和7年度予算 6基、令和6年度予算 6基、令和5年度決算 4基、令和4年度決算 2基

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

単独処理浄化槽及び汲み取り便所から家庭用小型合併処理浄化槽への転換を促進することで、河川の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	040	公衆トイレ維持管理費	事業3	001	公衆トイレ維持管理費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 小田急線4駅7か所に設置する公衆トイレについて、清掃及び修繕等の維持管理を行う。
- ・目 的 市民及び本市を訪れる者に対する利便性を図る。
- ・SDGs 6 安全な水とトイレを世界中に
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 駅前公衆トイレの清潔化及び快適化
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- ・計 画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 14,426千円
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 16,170千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 18,555千円
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 駅前公衆トイレを維持するための清掃や修繕等を実施
- ・令和6年度 駅前公衆トイレを維持するための清掃や修繕等を実施

4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

日常の清掃等による適切な維持管理に努めるものの、破損、盗難、いたずら等への適切な対策が課題である。

5 令和7年度の主な取組(課題解決への取組等)[A]

駅前公衆トイレを維持するための清掃や修繕等を実施する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

秦野駅及び渋沢駅前公衆トイレ包括委託業務の長期継続契約更新による増額(2,868千円)のため、事業全体では

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	040	公衆トイレ維持管理費	事業3	001	公衆トイレ維持管理費

増額 (2,385千円) となった。

- (2) 根拠 (定量データ (過去3か年程度の実績 (申請 (交付) 件数)) 等)
 委託料: 令和7年度予算 14,691千円、令和6年度予算 12,351千円、令和5年度決算 10,807千円、
 令和4年度決算 10,616千円
- 7 今後の取組方針 (事業の必要性、方向性・改善方法) [A]
 ・ 駅公衆トイレの長寿命化を図るための計画的な改修工事の実施
 ・ 日常の清掃や破損、盗難、いたづら等に対する適切な対応を行い、衛生的な利用環境を提供する。
- 8 その他
- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
 ・ 予算計上額 (うち一般財源) 該当なし
 ・ 内 容 該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 ・ 予算計上額 (うち一般財源) 該当なし
 ・ 内 容 該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
 ・ 予算計上額 (うち一般財源) 該当なし
 ・ 内 容 該当なし
- (4) 行財政改革の取組 (歳入確保・歳出削減)
 ・ 効果額 (うち一般財源) 該当なし
 ・ 内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	050	し尿希釈投入施設管理事業費	事業3	001	し尿希釈投入施設管理事業費

事業の概要

1 事業概要 [P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 し尿及び浄化槽汚泥を下水処理施設へ経由投入するし尿希釈投入施設の運転管理を実施する。
- ・目 的 日常的に発生する一般廃棄物であるし尿及び汚泥の、効率的かつ安定的な受入れと、下水道施設への投入について運転管理を図る。
- ・SDGs 6 安全な水とトイレを世界中に
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 施設及びシステムについて適切な維持に努め、周辺環境への臭気の発生を抑制する。
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、浄化槽法、下水道法
- ・計 画 該当なし

2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 34,701千円
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 48,961千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 45,815千円
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) :

3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 施設運転、施設維持管理、水質・臭気調査、改築修繕方針の検討
- ・令和6年度 施設運転、施設維持管理、水質・臭気調査

4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

日常点検及び必要な修繕や資機材の交換を行い、施設の安定稼働に努めた。臭気について、抑制機器の修繕、消臭薬剤の投与、及び定期検査を実施し、周辺環境への配慮に努めた。

5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

施設の安定的な稼働のため、緊急性や優先度を考慮し、適切な修繕等に努める。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	050	し尿希釈投入施設管理事業費	事業3	001	し尿希釈投入施設管理事業費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

浄水管理センター維持管理委託業務等が減額（△1,037千円）となるため、事業全体では減額（△3,146千円）となった。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

委託料：令和7年度予算 26,248千円、令和6年度予算 27,285千円、令和5年度決算 22,550千円
令和4年度決算 22,023千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

日々の点検や修繕等を適切に行い、安定的なし尿処理を継続する。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容 該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容 該当なし

(3) 自然災害対策への取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容 該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・効果額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	060	し尿希釈投入処理事務費	事業3	001	し尿希釈投入処理事務費

事業の概要

1 事業概要 [P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 公共下水道の機能を活用し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を行う。し尿処理負担金について、処理施設であるし尿希釈投入施設が本稼働する際に、下水道部と取り交わした事務取扱確認書に基づき、支払う。
- ・目 的 し尿及び浄化槽汚泥を適切に処理する。
- ・SDGs 6 安全な水とトイレを世界中に
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 し尿及び浄化槽汚泥の処理を行い、生活環境を維持する。
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、浄化槽法、下水道法廃棄物の処理及び清掃に関する法律、浄化槽法、下水道法
- ・計 画 該当なし

2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 30,528千円
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 31,691千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 36,369千円
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) :

3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 し尿及び浄化槽汚泥の処理に対する負担金の支払い
- ・令和6年度 し尿及び浄化槽汚泥の処理に対する負担金の支払い

4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

し尿及び浄化槽汚泥の処理処分費の定期的な見直し

5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

し尿及び浄化槽汚泥の処理に対する負担金の支払い

6 要求額の増減理由・根拠 [A]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	060	し尿希釈投入処理事務費	事業3	001	し尿希釈投入処理事務費

(1) 増減理由
し尿処理単価 (kl当たり1,100円から1,450円) の上昇に伴い、事業全体では増額 (4,678千円) となった。

(2) 根拠 (定量データ (過去3か年程度の実績 (申請 (交付) 件数)) 等)
年間汚泥量 : 令和7年度予算 14,381kl、令和6年度予算 14,500kl、令和5年度決算 14,017kl、
令和4年度決算 14,316kl
し尿処理単価 (kl当たり) : 令和4年度から令和6年度 : 1,100円 令和7年度から令和9年度 : 1,450円

7 今後の取組方針 (事業の必要性、方向性・改善方法) [A]
し尿希釈投入施設の維持管理及び運営を円滑に推進する。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
 - ・ 予算計上額 (うち一般財源) 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 - ・ 予算計上額 (うち一般財源) 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
 - ・ 予算計上額 (うち一般財源) 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし
- (4) 行財政改革の取組 (歳入確保・歳出削減)
 - ・ 効果額 (うち一般財源) 該当なし
 - ・ 内 容 該当なし

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	070	し尿処理事務費	事業3	001	し尿処理事務費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 し尿のくみ取り証紙及び確認伝票の印刷製本を行う。
- ・目 的 し尿の収集運搬及びくみ取り手数料徴収事務を行う。
- ・SDGs 6 安全な水とトイレを世界中に
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 し尿の収集運搬及びくみ取り手数料の徴収事務を執行する。
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市証紙条例、秦野市証紙条例施行規則
- ・計 画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 175千円
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 202千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 221千円
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) :

3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 し尿くみ取りの証紙及び確認伝票の印刷製本
- ・令和6年度 し尿くみ取りの証紙及び確認伝票の印刷製本

4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

印刷製本枚数については、払出数の実績及び残数から払出予定数を考慮し、不足が生じないように印刷製本を行う。
なお、令和2年度から証紙の印刷をデジタル印刷に改め、印刷機の老朽化に対応した。

5 令和7年度の主な取組(課題解決への取組等)[A]

し尿の収集運搬及びくみ取り手数料徴収事務を執行するため、し尿くみ取りの証紙及び確認伝票の印刷製本を行う。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0140250000	生活環境課	会計	01	一般会計
款	04	衛生費	項	03	清掃費
目	03	し尿処理費	事業1	051	01040303
事業2	070	し尿処理事務費	事業3	001	し尿処理事務費

くみ取り証紙の印刷単価の上昇のため増額（19千円）し、事業全体で増額（19千円）となった。

- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
 証紙印刷単価（税込）：令和6年度予算 17.6円、令和6年度予算 15.4円、令和5年度決算 14.3円、
 令和4年度決算 9.13円
 証紙印刷枚数：令和7年度予算 11,500枚、令和6年度予算 12,000枚、令和5年度決算 11,100枚、
 令和4年度決算 32,100枚

- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
 印刷製本枚数については、払出数の実績及び残数から払出予定数を考慮し、適正枚数を執行する。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
 ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 ・内 容 該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 ・内 容 該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
 ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 ・内 容 該当なし
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 ・効果額（うち一般財源） 該当なし
 ・内 容 該当なし